

2012年11月2日

インヴァスト証券株式会社
代表取締役社長 川路 猛
(JASDAQ コード: 8709)

シストレ 24 月間レポート (2012年10月)
人気ストラテジーTOP10のうち6割がプラス
10月デビューの“ThirdBrainFx Jr (AUD/JPY)”、利益を上げ早くもランクイン!

インヴァスト証券 FX 自動売買サービス「シストレ 24」の月間レポート(2012年10月)をお知らせいたします。
(※シストレ 24 では、「売買プログラム」のことをストラテジーといいます。)

【レポートサマリー】

- ・お客様に選ばれたストラテジーTop10のうち6割がプラス!
- ・期間損益は9月に続き低迷、人気ランキング TOP10 の期間損益が初のマイナスという結果に。
- ・デビュー間もない「ThirdBrainFX Jr (AUD/JPY)」が早くも TOP10 入りの快挙達成。

■10月 人気ストラテジーランキング TOP10 (期間 2012年10月1日~10月31日)

シストレ 24 に搭載されたストラテジーのなかで、実際に取引された(お客様に選ばれた)ストラテジーのランキングです。

RANK	前月 RANK	ストラテジー名	通貨ペア	選択比率	期間損益 pips	1万通貨円換算
1	1	ThirdBrainFx	AUD/JPY	64.5%	-640.5	-64,050 円
2	5	SniperFX	NZD/JPY	25.1%	-196.2	-19,620 円
3	4	Pminvestcapital	EUR/GBP	23.1%	+212.6	+27,364 円
4	7	Taiyo	AUD/JPY	21.9%	+130.3	+13,030 円
5	圏外	007Fx	EUR/AUD	18.7%	-856.2	-70,902 円
6	3	Sphynx	GBP/AUD	17.0%	+99.8	+8,264 円
7	6	Maloma	USD/CHF	12.9%	-295.6	-25,315 円
8	10	ThirdBrainFx	EUR/AUD	12.1%	+35.4	+2,931 円
9	圏外	Sphynx	EUR/AUD	12.1%	+232.2	+19,228 円
10	圏外	ThirdBrainFx Jr ※	AUD/JPY	10.2%	+210.5※	+21,050 円

※損益 pips は取引画面上のストラテジーカードから該当する期間の決済時損益情報を掲載しています。
 ※選択比率は月間の総取引人数に対して、期間中、実際に取引(決済)した人数となります。
 ※損益円換算は、10月31日の(株)東京金融取引所「くりっく365」の終値で換算しています。
 ※期間損益は、該当期間の実現損益の合計であり、評価損益は含まれておりません。
 ※10位の ThirdBrainFx Jr(AUD/JPY)の期間損益は、リリース(10月20日)以前の損益も含みます。

10月の人気ランキングでは、お客様に選ばれた戦略TOP10のうち6つが利益をあげました。

しかし、期間損益で大きな利益を上げた戦略は少なくTOP10トータルの期間損益はサービス開始以来、初のマイナス(-88,019円)となりました。なかでも、今年2月から連続TOP10入りを続けている「ThirdBrainFX (AUD/JPY)」は期間損益において初めて大きな損失を発生しています。

その一方で、10月20日にリリースされた「ThirdBrainFX Jr (AUD/JPY)」は早くも10位にランクインし好調な滑り出しを見せました。トレンドが出にくい状況にも対応する戦略の設計と現在の相場環境がマッチしていたことが一因といえそうです。

11月は米国大統領選などのイベントも控えていますので、相場の変動に備えて戦略のチェックやポートフォリオの見直しを適宜行い、戦略を立てる必要がありそうです。

※本ランキング使用上のご注意

本ランキングに掲載されている戦略は、シストレ24に存在するごく一部の戦略です。

本ランキングはシストレ24運用利益を保証するものではなく、また、全ての戦略で利益が出ているわけではありません。他の戦略の詳細や損益、ランキングについては「Myシストレ24」または取引画面よりご確認ください。

■戦略レポート | インヴァスト証券投資情報室 山口哲也

10月の外国為替相場は米ドル/円やユーロ/円などの対円通貨ペア(南アランド/円、インドルピー/円)が上昇いたしました。

米国の主要な経済指標が比較的良好だったことや、月末にかけ日銀金融政策決定会合での追加緩和期待などから、米ドル/円については米FOMC後につけた9月13日の安値77.12から10月26日の高値80.385まで、3円を超える上昇となりました。日銀金融政策決定会合では、約11兆円の資産買い入れ枠の拡大等が決定されましたが、市場の期待感が高すぎたこともあり、その後は、若干値を戻す展開となりました。

他方、ユーロ/ドルは9月のECB理事会で導入された国債購入プログラム(OMT)や10月から稼働し始めた欧州安定メカニズム(ESM)等により、テールリスクが減少したとみて、ほぼ横ばいでの推移となりました。

また、豪ドルに関しては豪州準備銀行(RBA)の利下げから11月の追加利下げ懸念の高まり、その後、IMF世銀年次総会でのスティーブン RBA 総裁の講演などをうけて追加利下げ懸念が低下したため、夏場以降は方向感を欠く展開となっております。

こういった相場状況の中で、1位のThirdBrainFx(AUD/JPY)は、利食い目標となる280pipsまでとどかず反転、9月6日の取引以降、まさかの8連敗となっております。また、10月19、20日に保有した4ポジションも11月1日現在、評価益となっており豪ドル/円のレートが85円程度まで上昇すると利益確定をおこなうのではないかと想像されますが、ThirdBrainFxが利用しているテクニカル指標の日足のMACDでトレンドの反転が確認できる場合には、手動決済も1つの選択手段ではないでしょうか？

また、ThirdBrainFx Jr(AUD/JPY)は、ThirdBrainFx(AUD/JPY)の改良版で利益及び損失確定の幅を縮小した戦略となりますが、9月10月のようなトレンドレスな相場展開では、比較的利食いポイントが早いThirdBrainFx Jrの方がうまく機能する可能性が高いと考えられます。

10月は特にオセアニア通貨(AUDやNZD)がらみの通貨ペアを対象とした戦略が多く選択されるという結果となりました。11月は米国の大統領選が広く注目されるイベントになると思いますが、10月のAUD/JPYやAUD/USDの相場展開を踏まえると前述の通り11月の豪州準備銀行理事会の金融政策やスティーブン RBA 総裁の発言などには注目をしておきたいところです。(2012/11/2)

■FX 自動売買サービス「シストレ 24」とは

シストレ 24 のプラットフォームは、その性能の高さから世界中で 20 社以上に導入されている Tradency 社の「Mirror Trader」。バケットレードシステムは、機関投資家などのプロ投資家向けに開発され、世界のプロ投資家やブローカーから高い評価を受けているFX取引の最先端システム CURENEX 社のトレードシステム。さらにストラテジーは「MirrorTrader」標準搭載の約 500 種類に加えて、国内で実績のあるストラテジープロバイダー各社のストラテジーを追加搭載しています。世界中の優れたパートナー企業との連携により、最高水準の性能を兼ね備えた FX システムトレードを無料でご提供いたします。

【お問合せ先】

- ・サポートセンター TEL:0120-729-566 受付時間 8:00~18:00 (土日、元日を除く)
- ・メディア関係お問合せ先 営業企画部 TEL:03-3595-8907

設立 : 昭和 35(1960)年 8 月 10 日
上場市場名 : 大証 JASDAQ(コード : 8709) 事業内容 : 金融商品取引業
登録番号 : 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 26 号
加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
URL : <http://www.invast.jp/>

●本レポートは、投資判断の参考となる情報提供を目的にしたもので、収益の保障や投資助言、投資勧誘を目的としたものではありません。●過去の実績は、将来の結果を保証するものではありません。●提供する情報等は作成時現在のものであり、今後予告なしに変更又は削除されることがございます。●ストラテジー選択など投資にかかる最終決定はお客様ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。●各種情報の内容については万全を期しておりますが、その正確性を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いかねます。●本レポートの内容に関するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを禁じます。

【リスク・費用などについての重要事項】

本取引は、取引通貨の価格および金利等の変動により損失が生ずるおそれがあります。また、スワップポイントが受取りから支払いに転じることもあります。当社は、必要証拠金率が一定水準以上となった場合、全建玉を自動的に強制決済(ロスカット)いたしますが、本取引は、預託すべき証拠金額以上の取引が可能のため、急激な相場の変動等によっては、証拠金の額を上回る損失が発生するおそれがあります。

■売買手数料は、新規注文・決済注文ともに無料です。

■本取引は、通貨ペアの売付けの価格と買付けの価格に差(スプレッド)があり、相場急変時等はスプレッドが拡大する場合があります。

■証拠金は、時価評価額の 4%の額(円換算額)で、証拠金の 25 倍までのお取引が可能です。(平成 24 年 11 月 1 日現在)

【シストレ 24 に関する重要事項】・「シストレ 24 Mirror Trader」(以下「本サービス」といいます)は、お客様がストラテジーを選択し、選択したストラテジーの設定したシグナルにしたがって自動売買を行うことができる取引システムです。また、お客様の裁量により、手動売買を行うことも可能です。・ストラテジーの過去の運用実績は、将来の運用成績を保証するものではなく、相場の状況によっては、過去の運用実績を大きく下回るおそれがあります。・本サービスは、当社が正確性・確実性を期すよう努めておりますが、完全性を保証するものではありません。また、予告なしに情報および内容を変更することがありますのでご注意ください。・本サービスの利用によって生じた損害(パソコンやネットワークに生じた損害を含み、損害の種類を問いません)やその修理費用等に関して、当社は、一切責任を負いませんのでご了承ください。・本サービスは、ストラテジー提供者より当社が提供を受け、お客様に提供している商品であるため、ストラテジー提供者および当社が本サービスの提供を休止または廃止した場合には、ご利用が継続できなくなります。この場合、本サービスをご利用いただけなくなりますのでご注意ください。また、ストラテジー提供者または当社の判断により、利用されていない個々のストラテジーが削除されることがあります。